

志津団地

千葉県佐倉市

第2期 (民卸定借)

会期

平成12年5月27日～6月4日(竣工フェア)

所在地

千葉県佐倉市西志津

主催

(財)住宅生産振興財団

事業形態

定借買取(民間卸定期借地権事業)

土地提供者

都市基盤整備公団

出展参加社および棟数

	建売	売建
旭化成工業株式会社	1	4
エス・バイ・エル株式会社	1	5
クボタハウス株式会社	1	4
積水化学工業株式会社	1	5
積水ハウス株式会社	1	4
大和団地株式会社	1	4
大和ハウス工業株式会社	1	5
トヨタ自動車株式会社	1	4
ナショナル住宅産業株式会社	1	4
株式会社千葉ミサワホーム	1	4
建売合計 10社	10	
注文用地 10社		43

外構設計/(株)オークデザインオフィス。

今回のまちなみと外構は、ゆったりとした敷地の特性を活かした“オープンエア”感覚のまちなみをコンセプトとして計画された。アプローチスペースは、将来お洒落なガーデニングゾーンとなるよう、レンガや豆砂利洗い出し仕上げの自然素材を用いて、草花が映える空間とした。カーポートフロント部分は凹凸模様のインターロッキングをランダムに敷いて楽しい道並み空間を演出した。奥の素材はカラーコンクリート仕上げとし、コンクリートの冷たい印象を和らげ、温かみのある草花とマッチする色調としている。門柱、花鉢台は角のとれたアースカラーのレンガを用いて温かみのある表情づくりをしている。

街を印象づけるシンボルツリーはかわいらしい花の咲くベニハナエゴノキの株立を植栽し、そのおおらかな樹形がこの街区の並木となり、また雑木林のイメージを醸し出すようにした。

ファサード植栽の下草となる植栽は、多花色の花灌木をベースに、花の咲く地被植物をポイント的に用いて画一的にならないよう配慮している。(阿部)

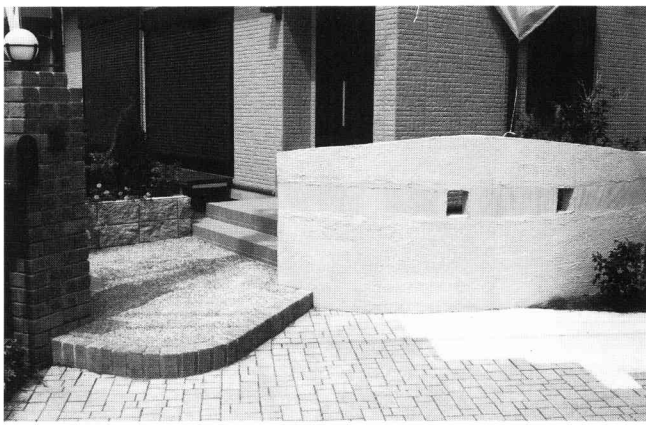
かつて城下町として繁栄し、東の長崎ともいわれた佐倉市は、その歴史を今に受け継ぎ、文化都市として更なる発展を遂げている。「志津」は、そうした伝統の気風と洗練された現代の感性、充実した施設と環境整備が盛り込まれている。東京都心から約35 km圏、歴史に培われた街であり、約66.7haの広大な敷地に、330画地、2,170戸、約9,000人の人口が計画された、自然と都市機能が融合した美しい街並みが広がる。豊かな自然の潤いと、ふれあい、出会いを大切にしたいこの街は、家族の心をいつもときめきで満たせる街である。

建物面積123.35～156.39㎡、平均131.89㎡。
保証金440～1,080万円、平均720万円。
月額地代27,300～67,600円、平均44,962円。
建物価格2,526～3,433万円、平均2,811万円。
総額3,053～4,473万円、平均3,531万円。



交通案内図





珪藻土調ウォールをポイントとしたアプローチ



カーポートの一部に芝を貼ってポケットパークとしている



門柱と花鉢台はレンガ積みとしてガレージベイブランダムミック敷きの床面と調和させている



ウッドフェンスと調和のとれたアプローチまわり

全体計画図

